回覧 形原地区
形原地域学校協働本部だより
NO. 27

形原みらい工房

～形原の学校と地域の未来を考える～
2026.10.25

形中 こども食堂ボランティア

形原中在校性・卒業生ボランティア





子どもたちの食事のお世話をしています





一緒に輪投げ遊びをして楽しんでいます

形原地区は、昨年度より「こども食堂」を開設しました。そこでは、形原中の在校生や卒業生が継続的にボランティアとして参加しています。その活動を紹介します。

7/11(土)しあわせ会館、8/8(土)Aコープで「こども食堂」が開催され、形原中在校生・卒業生ボランティア合わせて９名が活躍しました。

今回の活動には、初めてボランティアに参加した生徒が４名いました。

初めて参加した生徒たちは、「小学生のときに来て楽しそうだったので、今度はボランティアをやってみようと思いました」「夏休みの宿題が終わったので参加できました」などと話していました。

生徒たちは、てきぱきと動き、小さな子どもたちにやさしく声をかけ、一緒に遊ぶ姿が見られました。

また、卒業生も参加し、地域に貢献しようとするやさしい気持ちが世代をこえてつながっていることを感じました。

地域の方からは、継続して参加している生徒について、日に日に動きが丁寧になり、小さな子どもたちにもやさしく寄り添えるようになっているという声が聞かれました。

また、初めて参加した生徒については、先輩ボランティアの姿を見て、自分から進んで行動しようとする様子が伝わってきたそうです。

こども食堂は、地域の人のための場であると同時に、生徒たちの成長が感じられる場にもなっているようです。今後も参加する生徒が増え、さらに活躍の場が広がっていくといいですね。

形小 形北 みんな集まれ！放課後子ども教室


虹の色のひみつの実験


七宝焼き体験


運動教室

　形原地区では、昨年より放課後の子どもたちの生活を充実させるために、「放課後子ども教室」を開設しています。今年の夏休みの活動を紹介します。

　7/30(木)「おしえて気象予報士さん～空と虹の色のひみつ～」、8/7(金)「ペンキで描くオリジナルバッグ」、8/12(水)「七宝焼オリジナルアクセサリー」、8/28(金)「あそんでつくろう形原かるた」を地域の先生方を招いて、形原公民館で開催しました。たくさんの形原小・形北小の子どもたちが参加し、盛り上がりました。

　どの講座でも、子どもたちから、自由で思いもよらないアイデアがたくさん出てきました。子どもたちはイメージを形にしようといろいろな工夫をし、完成した作品や実験の結果を、『こんなのできたよ！』と見せてくれました。

　8/17(月)、形原小学校に加藤コーチをお招きして「運動教室」を行いました。サッカーチームの中学生がボランティアとして参加し、１年生から６年生まで、みんなが楽しめるよう工夫して、たくさん遊んでくれました。

　暑い中、送り迎えや交通指導にご協力くださった保護者のみなさま、ありがとうございました。

形中 形中協働本部の活動

　9/25(金)・29(火)の２日間、形中協働本部で「昼放課の勉強会」を実施しました。４名の先輩が形中生のために学習サポートをしてくださいました。

　参加生徒の一人は、「先輩に聞いてわからなかったところがわかりました。ありがとうございました！」と、サポーターにお礼をいい、とてもうれしそうに次の授業に向かう姿がみられました。

　また同時に、くらふとフェアに向けた準備も進めています。テスト勉強に励む生徒と、くらふとフェアの準備を手伝う生徒が、それぞれの目標に向かって活動する、温かな学びの場となっていました。

協働本部では、サポーターの学生さんを随時募集しています。ご協力いただける方は協働本部まで連絡くださいね。

昼放課の勉強会



くらふとフェア準備



【文責　形原地区地域コーディネーター　櫻間寿人】